

株主各位

証券コード 1757
2021年4月5日

東京都港区赤坂八丁目5番28号
クレアホールディングス株式会社
臨時株主総会請求者 株主
東京都中央区築地二丁目15番15号 セントラル東銀座709号
オリオン1号投資事業有限責任組合
無限責任組合員 セノーテキャピタル株式会社
代表取締役 岡本武之

臨時株主総会招集ご通知

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、クレアホールディングス株式会社(以下、「当社」といいます。)の臨時株主総会を下記により開催いたしますので、ご出席下さいますようご通知申し上げます。

なお、当日ご出席されない場合は、委任状または議決権行使書用紙によって議決権行使することができます。開催株主としましては委任状による議決権行使をお願いしておりますので、お手数ながら後記の参考書類をご検討頂きまして、本招集通知に同封の「委任状による議決権行使のお願い」をご参照の上、委任状に必要事項をご記入頂き、議決権行使書用紙とともに返信用封筒にて2021年4月20日(火曜日)午後6時までに到着するよう、ご返送下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

1. 日 時 2021年4月21日(水曜日)午前10時

2. 場 所 東京都港区芝浦三丁目1番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS

TKPガーデンシティPREMIUM田町 ホール4C

(会場確保の都合で上記の開催場所での開催となります。末尾の「株主総会会場ご案内図」をご参照下さい)

3. 目的事項

決議事項

第1号議案 取締役4名解任の件

第2号議案 取締役4名選任の件

第3号議案 定款一部変更の件

以上

~~~~~  
当日ご出席の際は、お手数ながら同封の議決権行使書用紙を会場受付にご提出下さいますようお願い申し上げます。

代理人によるご出席の場合は、議決権行使することができる当社の他の株主1名様を代理人にご指定の上、代理権を証明する書面及び代理権を証明する方法として議決権行使書用紙を2021年4月20日(火曜日)午後6時までにご提出下さい。

なお、参考書類に修正が生じた場合は、インターネット上の開催株主のウェブサイト(アドレス<http://www.cenote-c.co.jp/>)に掲載させて頂きます。

## 株主の皆様

オリオン1号投資事業有限責任組合（以下「開催株主」といいます。）は、令和2年11月24日付け臨時株主総会招集請求書により、当社代表取締役社長である黒田高史氏に対し、株主として、会社法297条第1項に基づき、上記決議事項記載の決議を目的とする臨時株主総会の招集請求をしました。

これに対し、当社は、臨時株主総会の招集手続を行わなかったことから、開催株主は、令和2年11月25日、東京地方裁判所に対し、会社法第297条4項に基づき、株主総会招集許可の申立てを行いました（事件番号：令和2年（ヒ）第393号 株主総会招集許可申立事件）。

上記申立事件について、東京地方裁判所は、令和3年2月24日、開催株主が、（1）取締役黒田高史、同松井浩文、同岩崎智彦及び同海東時男解任、（2）取締役4名の選任、（3）定款の一部変更（商号変更）を目的事項とする臨時株主総会を招集することを許可する旨を決定致しました。開催株主は、東京地方裁判所によるかかる招集許可決定に基づいて、本臨時株主総会を開催するものです。

### 新型コロナウイルス感染予防に関するお知らせ

新型コロナウイルス感染予防のため、また、会場にご用意できる座席数にも限りがあるため、株主の皆様におかれましては可能な限り事前に議決権行使頂き、来場を見合わせて頂くようお願い申し上げます。

なお、今後の状況により株主総会の運営に大きな変更が生ずる場合は、下記ウェブサイトにおいてお知らせ致します。

<http://www.cenote-c.co.jp/>

## 参考書類

### 1. 議決権の代理行使の勧誘者

(氏名又は名称) オリオン1号投資事業有限責任組合  
無限責任組合員 セノーテキャピタル株式会社  
代表取締役 岡本武之  
(住 所) 東京都中央区築地二丁目15番15号 セントラル東銀座709号

### 2. 議案に関する事項

本参考書類には、以下の順に記載しております。

- 【①開催株主による議案(第1号議案から第3号議案)】
- 【②第1号議案から第3号議案に対する当社取締役会の意見】

## 【①開催株主による議案】

### <株主総会招集の理由>

早期に当社の業績回復の実現を達成し、さらなる社会貢献を実現し同時に企業価値を向上させることが株主の皆様の利益に繋がるものと考え、下記の議案を早急に付議すべく、臨時株主総会の開催を請求致します。

### 第1号議案 取締役4名解任の件

#### 1. 提案の内容

以下の取締役らの解任を提案する。

- ① 代表取締役社長 黒田 高史
- ② 取締役 松井 浩文
- ③ 取締役 岩崎 智彦
- ④ 社外取締役 海東 時男

#### 2. 提案の理由

取締役黒田高史、同松井浩文、同岩崎智彦及び同海東時男は、当社の業績が連続赤字の状態にあるにも拘らず、具体的な業績回復策を講じず、請求人が提案した「中小企業ホールディングスプロジェクト」に反対し、また、令和2年11月20日に開催予定であった臨時株主総会を違法に中止したため、同人らの取締役からの解任を提案致します。

### 第2号議案 取締役4名選任の件

#### 1. 提案の内容

取締役候補者は、以下のとおりであります。

| 候補者番号 | 氏名<br>(生年月日)                     | 略歴及び他の会社の代表状況並びに重要な兼職の状況                                                                                                                                                                    | 所有株式数      |
|-------|----------------------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------------|
| 1     | おかもと たけし<br>岡本 武之<br>(昭和44年5月2日) | <略歴><br>平成5年4月 日興證券株式会社 入社<br>平成12年2月 イー・トレード証券(現SBI証券)株式会社 入社<br>平成16年6月 キャピタル・パートナーズ証券株式会社 入社<br>平成19年8月 自動車買取事業設立準備株式会社(現セノーテキャピタル株式会社)設立 代表取締役(現任)<br><重要な兼職の状況><br>セノーテキャピタル株式会社 代表取締役 | 3,898,800株 |

|   |                                 |                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                  |          |
|---|---------------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|
| 2 | まえだ 前田 修<br>(昭和52年6月25日)        | <p>&lt;略歴&gt;</p> <p>平成16年10月 有限会社ZAI-CONCEPT設立<br/>         平成23年1月 株式会社ジールコスメティックス設立 代表取締役(現任)<br/>         令和元年5月 アポプラスヘルスケア株式会社設立 代表取締役(現任)</p> <p>&lt;重要な兼職の状況&gt;</p> <p>株式会社ジールコスメティックス 代表取締役<br/>         アポプラスヘルスケア株式会社 代表取締役</p>                                                                                       | 300,000株 |
| 3 | さいとう 斎藤 まさひこ 雅彦<br>(昭和36年4月25日) | <p>&lt;略歴&gt;</p> <p>昭和59年4月 明星食品株式会社 入社<br/>         平成2年7月 福島明星株式会社 入社<br/>         平成9年11月 福島明星株式会社 代表取締役(現任)<br/>         平成12年10月 明星外食事業株式会社 代表取締役<br/>         平成15年12月 明星食品株式会社 取締役</p> <p>&lt;重要な兼職の状況&gt;</p> <p>福島明星株式会社 代表取締役</p>                                                                                     | 929,800株 |
| 4 | ほしの 星野 和也<br>(昭和55年12月5日)       | <p>&lt;略歴&gt;</p> <p>平成19年5月 セブンスター貿易株式会社設立 代表取締役(現任)<br/>         平成23年2月 eight loop株式会社設立 取締役(現任)<br/>         平成28年3月 株式会社ランニング設立 代表取締役(現任)<br/>         令和元年6月 医療法人柏木会 専務理事(現任)</p> <p>&lt;重要な兼職の状況&gt;</p> <p>セブンスター貿易株式会社 代表取締役<br/>         eight loop株式会社 取締役<br/>         株式会社ランニング 代表取締役<br/>         医療法人柏木会 専務理事</p> | 300,000株 |

- (注)1. 各候補者は、いずれも新任の候補者であります。
2. 候補者番号1番の岡本武之氏は、当社の大株主であるオリオン1号投資事業有限責任組合の出資者であり、また同組合の無限責任組合員であるセノーテキャピタル株式会社代表取締役であります。
3. 候補者番号2番の前田修氏は、株式会社ジールコスメティックス代表取締役ですが、当社子会社であるクレア株式会社が、株式会社ジールコスメティックスとの売買基本契約に基づき同社が開発したダチョウ抗体配合スプレー等の製品を販売しています。
4. 各取締役候補者の所有株式数は、基準日(2021年3月16日)現在の数を記載しております。
5. 各取締役候補者の選任理由について
- (1) 岡本武之氏は、経済及び株式市場に関する多角的な知見を活かし、これまで複数の企業に対して企業価値向上に向けたアドバイスを提供してきた実績を有します。また、この度当社の新たな施策として提案する「中小企業ホールディングス」の発案者であり、当該施策の実現に向けて不可欠であることから取締役候補者としました。
- (2) 前田修氏は、ダチョウ抗体配合商品を開発・製造する株式会社ジールコスメティックスの代表取締役であり、その知識、経験、商品開発ノウハウ等は当社の今後の取り組みに大いなる貢献が期待できます。また、当社子会社であるクレア株式会社は株式会社ジールコスメティックスが開発したダチョウ抗体配合スプレー等を販売していますが、同製品は新型コロナ対策商品としてメディアの注目を集めしており、株式会社ジールコスメティックスと当社グループとの関係性を強化することで当社グループにおける新型コロナ関連事業の拡大が見込めることから取締役候補者としました。
- (3) 斎藤雅彦氏は、福島明星株式会社の代表取締役であり外食事業や食品製造等に精通し、また明星食品元取締役、明星外食事業株式会社元代表取締役の経験を有し、その実績・識見は、経営陣の体制強化に必要と判断し取締役候補者としました。
- (4) 星野和也氏は、セブンスター貿易株式会社の代表取締役であり、中国、香港、台湾、ベトナム等のビジネスにおいて幅広い経験を有していることから、当社取扱商品の海外販路開拓等での貢献が期待できると考え取締役候補者としました。

## 2. 提案の理由

取締役候補者の選任については、「中小企業ホールディングスプロジェクト」の実現と当社の業績回復の二つを同時に達成させるために必要な人員を取締役として招聘することで、当社の着実な業績回復の可能性が飛躍的に高まると考えられることから、ご提案するものです。全候補者が、「中小企業ホールディングスプロジェクト」による社会貢献の実現を願い、取締役候補者になることを承諾しております。また、足元の業績回復策の一つとして本請求に係る議案が可決された場合には、前田修氏は当社グループ会社と株式会社ジールコスマティックスによる新商品の開発・販売等に意欲的に取り組む意向を有しており、当社の業績回復のための強力なパートナーシップが構築できると考えております。

## 第3号議案 定款一部変更の件

### 1. 提案の内容

変更の内容は、次のとおりであります。

(下線は変更部分を示します。)

| 現 行 定 款                                                                                    | 変 更 案                                                                                                                          |
|--------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| (商号)<br>第1条 当会社は、 <u>クレアホールディングス株式会社</u> と<br>称し、英文では <u>CREA HOLDINGS Inc.</u> と表示<br>する。 | (商号)<br>第1条 当会社は、 <u>中小企業ホールディングス株式会社</u><br>と称し、英文では <u>Small and medium sized</u><br><u>Enterprises Holdings Inc.</u> と表示する。 |

## 2. 提案の理由

ここ数年、当社の業績は連続赤字の状態にある中、現在新型コロナ対策商品の販売等で社会貢献すると同時に業績拡大を図っている状況ですが、現在の当社には足元の業績回復策と持続性のある企業価値向上策の二つが必要不可欠であると考えます。よって、足元の業績回復策として株式会社ジールコスマティックスとの関係強化を提案致します。また、持続性のある企業価値向上策として、そして同時に新たな社会貢献を実現するべく「中小企業ホールディングスプロジェクト」を当社における新たな成長の主軸とすることをご提案致します。

日本は先進国の中でも中小企業の数が多くその割合も高いと言われています。中でも戦後の第一次ベビーブームによる団塊の世代の経営者が多く、その多くが抱える後継者不足等の事業継承の問題は社会問題の一つとなっており、団塊の世代が70歳を超えてきている中でこの度の新型コロナウイルス感染拡大に起因する日本経済や国民生活への打撃により、中小企業はさらなる窮地に立たされています。このような状況の下で、後継者問題を抱える企業だけでなくポテンシャルや意欲があっても戦うことが出来ずにいる多くの中小企業を当社グループの一員として迎え入れ、株式交換を中心とした手法を活用しホールディングスの下に意欲ある中小企業が結集しグループ全体での協力体制を構築することで、単なる事業売却のM&Aではなく、資金や人材の効率的な運用、事業シナ

ジーの活用、間接部門の効率化等、多くのメリットを生み出すことが可能となり、資金調達力、人材、ビジネスネットワーク、株式の流動性等、中小企業が抱える様々な問題の解決策となり得ると考えます。また同時に、グループ傘下に複数の魅力的な中小企業が加わることで、当社グループとして事業規模及び収益拡大に繋がり持続性のある企業価値向上を実現することができます。今こそ、日本の中小企業が力を取り戻すための一助となるべく、できる限り多くの中小企業をグループに迎え入れ、共に戦い、共に成長していくことを目指すべきと考え「中小企業ホールディングスプロジェクト」をここに提案致します。

上記の取り組みをより分かり易いものとするために、この機会に当社の社名を「中小企業ホールディングス株式会社」と改めることを提案致します。

## 【②第1号議案から第3号議案に対する当社取締役会の意見】

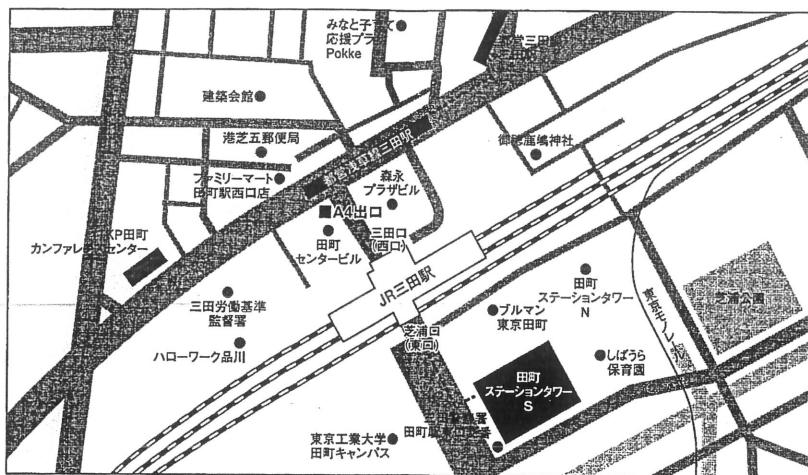
本総会の会議の目的事項は、令和3年2月24日に開催予定であった臨時株主総会における株主提案議案と同一であり、当社取締役会は、当該株主提案議案について、令和3年1月25日付「臨時株主総会の開催及び付議議案の決定、並びに株主による臨時株主総会の招集請求に対する当社の対応に関するお知らせ」と題するプレスリリースにおいて、反対の意見を述べております。反対意見の内容については、同プレスリリースをご参照下さい。

## (株主総会 会場ご案内図)

### 会 場

〒108-0023

東京都港区芝浦三丁目1番21号 msb Tamachi 田町ステーションタワーS  
TKPガーデンシティPREMIUM田町 ホール4C



### 交 通

- |                |         |
|----------------|---------|
| JR京浜東北線 田町駅    | 東口 徒歩1分 |
| JR山手線 田町（東京都）駅 | 東口 徒歩1分 |
| 都営浅草線 三田駅      | A4 徒歩5分 |
| 都営三田線 三田駅      | A4 徒歩5分 |